

平成 26 年度決算報告

羅 臼 の 台 所 事 情

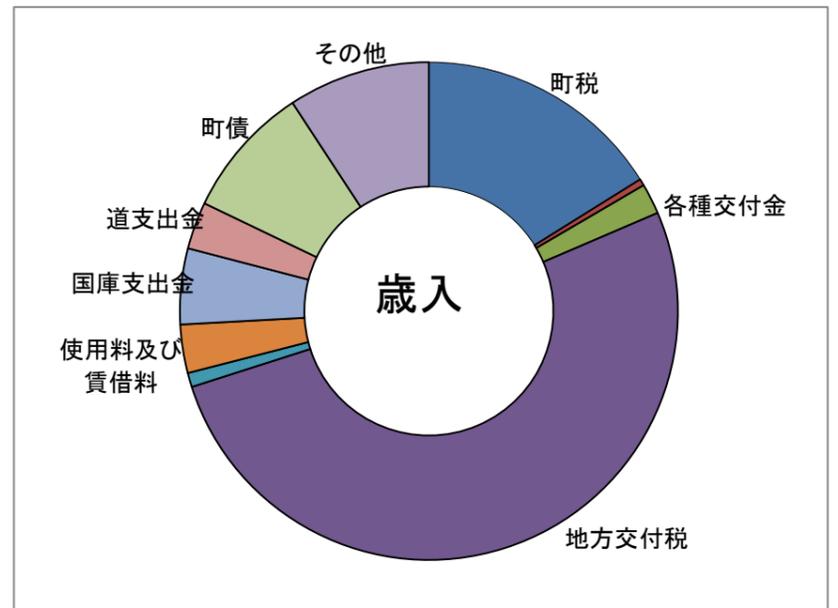
【全会計の決算状況】

		歳入	歳出	差引
一般会計		42 億 4,437 万円	41 億 3,100 万円	1 億 1,337 万円
特別会計	国民健康保険	11 億 2,440 万円	11 億 2,183 万円	257 万円
	介護保険	4 億 4,110 万円	4 億 2,785 万円	1,325 万円
	後期高齢者医療	6,135 万円	6,129 万円	6 万円
	国民健康保険診療所	1 億 3,511 万円	1 億 3,500 万円	11 万円
公営企業会計	水道事業	2 億 2,507 万円	3 億 2,259 万円	△9,752 万円

平成 26 年度は、中学校建設に向けた基本設計や、町有バスの購入等を実施しました。皆さんもご存じのとおり、大雪の年でしたが、除雪費用として 2 億円もの歳出がありました。災害に強いまちを目指して、防災備蓄品整備や消防車両の更新を行いました。しかし、災害には行政だけの対応は困難です。町内会防災組織や各家庭でも災害に備えましょう。今後とも町政運営にご理解とご協力をお願いします。

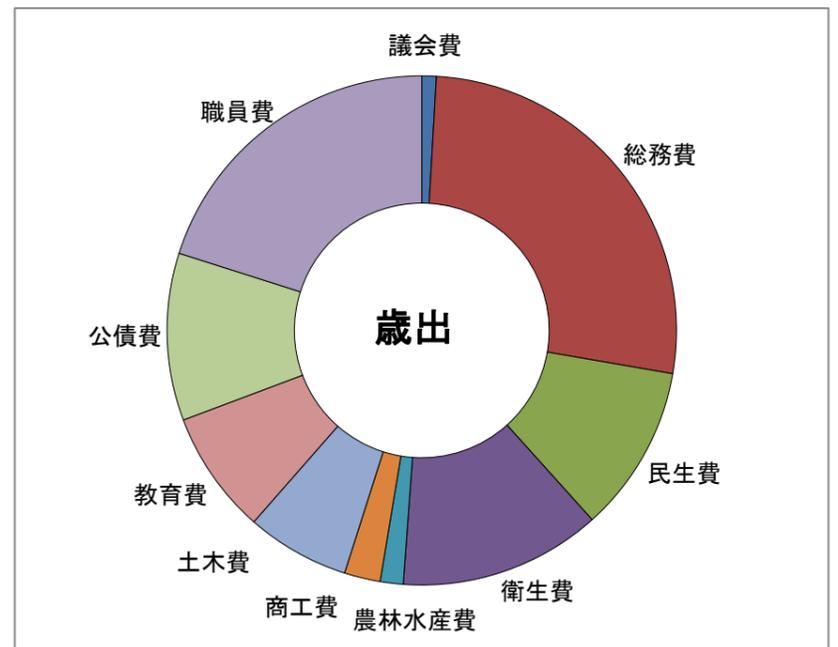
(一般会計の歳入)

歳入費目	金額	内容
町税	6 億 8,447 万円	町民の皆さんからの税金
地方譲与税	1,859 万円	自動車重量譲与税等、国税から町への配分
各種交付金	8,425 万円	国から町に交付される各種交付金
地方交付税	21 億 8,662 万円	国から配分される税金
分担金及び負担金	3,920 万円	幼稚園や福祉施設などの利用者負担金
使用料及び賃借料	1 億 3,345 万円	町営住宅使用料や戸籍等の証明手数料
国庫支出金	2 億 903 万円	国からの補助金や負担金
道支出金	1 億 3,005 万円	道からの補助金や負担金
町債	3 億 6,723 万円	各種事業を実施するための借金
その他	3 億 9,148 万円	前年度繰越金や基金からの繰入等
歳入合計	42 億 4,437 万円	



(一般会計の歳出)

歳出費目	金額	内容
議会費	3,788 万円	議員報酬や議会活動のための経費
総務費	11 億 727 万円	町の財産管理や消防署を運営するための経費
民生費	4 億 3,855 万円	高齢者や身体障がい者等の福祉などの経費
衛生費	5 億 2,969 万円	保健、合併浄化槽、ゴミ等の環境対策の経費
農林水産費	6,027 万円	農林・水産業の振興や深層水活用等の経費
商工費	9,424 万円	商工業・観光振興や世界自然遺産の保護管理等の経費
土木費	2 億 7,088 万円	道路整備、維持補修や除雪等の経費
教育費	3 億 2,312 万円	小中学校や幼稚園、社会教育、体育館事業等の経費
公債費	4 億 3,889 万円	事業を行うために借りたお金の償還金
職員費	8 億 3,021 万円	職員の人件費
歳出合計	41 億 3,100 万円	



(一般会計の性質別歳出)

区分	金額	構成比
●義務的経費	15 億 3,052 万円	37.0%
内 人件費	8 億 5,934 万円	20.8%
内 扶助費	2 億 3,229 万円	5.6%
内 公債費	4 億 3,889 万円	10.6%
●投資的経費	2 億 9,821 万円	7.2%
内 普通建設事業費	2 億 9,821 万円	7.2%
内 うち補助事業費	4,346 万円	1.0%
内 うち単独事業費	2 億 5,475 万円	6.2%
●その他経費	23 億 227 万円	55.8%
内 うち物件費	6 億 492 万円	14.6%
内 うち補助費等	7 億 8,266 万円	18.9%
歳出合計	41 億 3,100 万円	100%

《用語解説》

- 義務的経費 歳出経費のうち、支出が義務付られ、任意に削除できない経費。(人件費、扶助費、公債費)
 - ・人件費 職員の給料や議員報酬、各種委員等の報酬等
 - ・扶助費 児童手当や高齢者福祉など、社会福祉に要する経費
 - ・公債費 地方債(借金)の元利償還金
- 投資的経費 道路や学校の建設など社会資本整備に要する経費
- その他の経費 下記以外に、積立金、繰出金(他会計へ支出する経費)等
 - ・物件費 旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、委託料等
 - ・補助費等 一部事務組合等への負担金や各種団体等への補助金等

【町民 1 人あたりに置き換えて】

○歳入歳出決算額を町民 1 人当たりとして計算してみます。

平成 26 年度末 (H27.3 月末) の羅臼町の人口

5,503 人

《歳入》

歳入の状況	町民一人当たり
羅臼町の税収 (町税)	124,382 円
国、道からの収入 (交付税・国道支出金・各種交付金)	477,659 円
施設の使用料など (分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入)	34,488 円
借入金 (町債)	66,732 円
その他 (寄附金・繰入金・繰越金・諸収入)	68,023 円
合 計	771,284 円

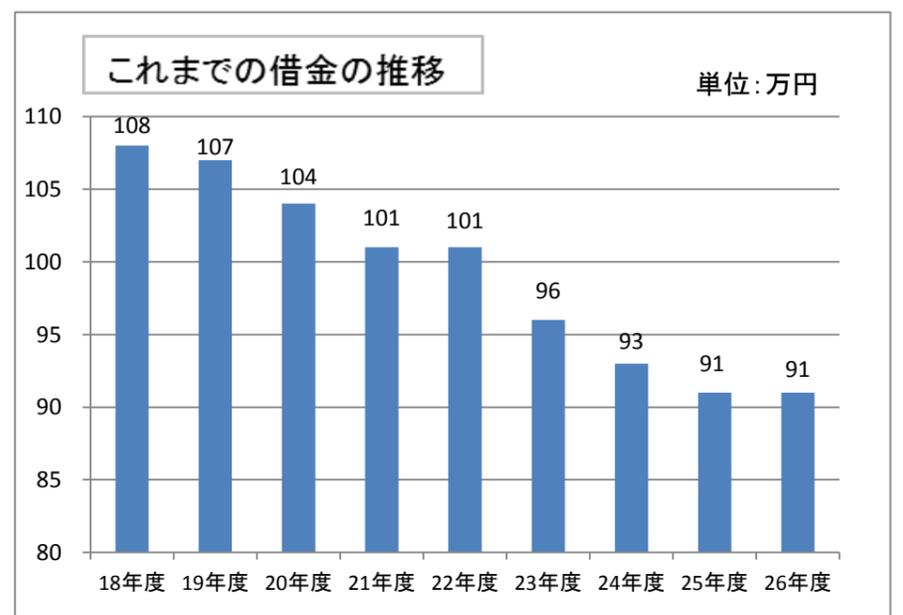
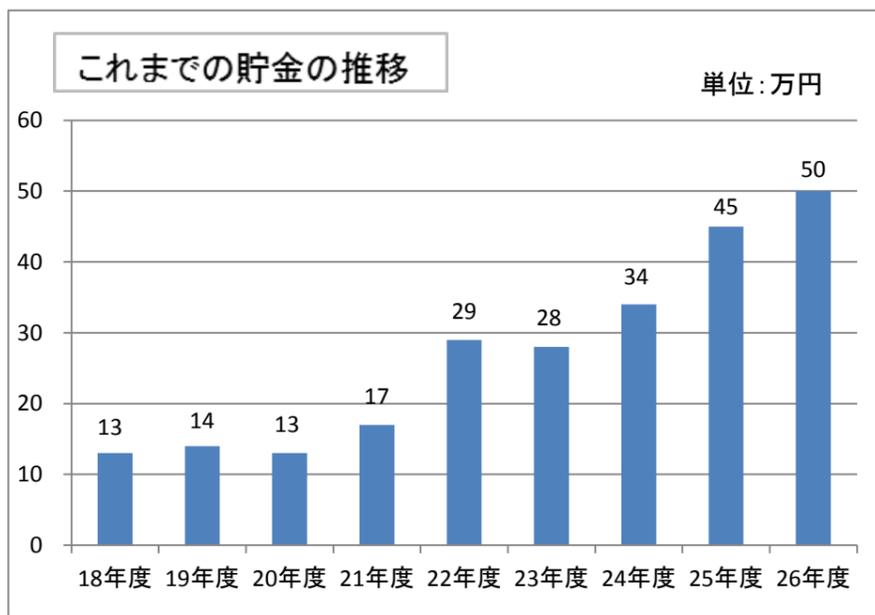
《歳出》

歳出の状況	町民一人当たり
議会・総務・税務等 (議会費・総務費)	208,097 円
子ども・高齢者・障がい者等 (民生費)	79,693 円
健康・ごみ処理等 (衛生費)	96,256 円
農林業・水産業・商工観光等 (農林水産業費・商工費)	28,077 円
道路維持・除雪等 (土木費)	49,224 円
教育・文化・スポーツ等 (教育費)	58,716 円
借入金額の返済 (公債費)	79,754 円
職員の給料 (職員費)	150,865 円
合 計	750,682 円



昨年の人口は 5,639 人でしたが、5,503 人に減少しました。

○町の貯金と借金を町民 1 人当たりとして計算してみます。



《滞納が財政を圧迫しています。》

町 税	1 億 2,439 万円
国 保 税	1 億 4,486 万円
介 護 保 険 料	908 万円
水 道 料	2,561 万円
給 食 費 負 担 金	257 万円
後期高齢者医療保険料	21 万円
診 療 所 診 療 収 入	223 万円
住 宅 使 用 料	3,611 万円
土 地 使 用 料 ・ そ の 他	1,323 万円
合 計	3 億 5,829 万円

町民は、税金や使用料を支払う義務があり、その支払われたお金は町の運営を支えるための重要なものです。

しかし、左記のとおり多額の滞納があり、町の運営に大きな支障となっております。

町では、公正・公明・公平の観点から滞納金の回収に力を入れており、税については町独自の差押えはもとより、釧路・根室広域地方税滞納整理機構を活用しながら、強力に滞納整理を進めています。